

日本ケルト学会『ケルティック・フォーラム』執筆要項

1. 投稿申し込みについて
 - (1) 氏名・所属・投稿区分（研究論文、研究ノート、翻訳、書評の別）・タイトル（仮題を含む。）を明記のうえ編集担当者に申し込む。
 - (2) 申し込み締切は毎年2月末日とする。
 - (3) 執筆予定者には、執筆原稿のテンプレートを送付する。
2. 原稿締切について

原稿提出締切は6月末日とし、完全原稿のPDFファイルを編集担当までメールにて添付ファイルで送付する。郵送の場合は、プリントアウトした完全原稿2部を提出する。

なお、相互に匿名による審査体制であることに留意し、提出原稿には投稿者を特定できる情報は入れない。（投稿者の氏名・所属、自分の口頭発表や自著に言及する際には第3人称を用いるなど、著者を特定する表現は使用しない。採択された段階で、改めて編集担当者より著者名等を含む最終原稿の提出が求められる。）
3. 使用言語について

日本語のほか、英独仏語、ならびにケルト諸語
4. 原稿について
 - A) 原稿は横書きで、和文の場合は、タイトル・著者名・所属の英語等の欧文標記を添える。
 - B) ページ数（タイトル・著者名・アブストラクト・図表・注・参考文献を含む）
 - i. 研究論文・研究ノート・翻訳は完全原稿でA4サイズ12ページ以内
 - ii. 書評は完全原稿でA4サイズ6ページ以内
 - iii. 研究大会での講演、報告等の要旨は完全原稿でA4サイズ2ページ以内
 - iv. ページを超過した場合は、1ページにつき5,000円を負担する
 - C) アブストラクト

研究論文、研究ノート、および研究大会の講演・報告の要旨には、和文・欧文ともに英語等の欧文によるアブストラクトと、論文の内容を集約するキーワード3～5語句程度をつける。ただしキーワードは任意とする。
 - D) 原稿のフォント・文字サイズ・ページレイアウトは、編集担当者から送付されるMS Word ファイルのテンプレートに従う。
 - E) その他の書式は、MLA、APA、シカゴスタイルなどの国際的慣用に従うこと。
5. 校正について

採択された原稿の著者校正は初校のみとする。校正時の訂正は誤植、または事実関係の誤りのみに限り、内容の加除・訂正は行なわない。
6. 問い合わせ・原稿送付先：編集担当まで

〈テンプレート例：研究論文・研究ノート・翻訳・書評〉

赤字の部分はすべて消してください

タイトルが日本語の場合（明朝体 14 ポイント）

『ケルティック・フォーラム』書式テンプレート

英語でのタイトル（Times 14 ポイント）

Guidelines for Contributors Submitting Manuscripts to *Celtic Forum*

著者氏名および所属（明朝体 11 ポイント）

著者氏名（所属）

英語表記（Times 11 ポイント）

NAME Author Affiliation

英文要旨アブストラクト（Times 9 ポイント）（左右 20mm ずつインデント）

Instructions for contributors to *Celtic Forum* are mentioned in this style sheet. You should use this page when you submit your manuscripts to the journal.

「文章のレイアウト」は文字数 48、行数 47 でページを組み、二段組にして、段の間隔は 2.47 字（8mm）です。

章立ては Word の場合「スタイル」として定義してありますので、利用できる方は参考にしてください。Times は Times New Roman でも構いません。

※原稿にはページ番号を入れない。

※文字の色は黒以外は使用しない。

はじめに

古アイルランド語 (c. 600-900) 中期アイルランド語 (c. 900-1200) の言語と文学の研究について、その研究史と研究の現状を概観したあと、今後の研究の可能性を述べたい。

1. 19 世紀後半から 20 世紀初頭

19 世紀後半のアイルランド語と文学の研究は四つの作業に集約される。

本文

和文は明朝体 9 ポイント

欧文は Times 9 ポイント

2. 注

注および（または）参考文献

（明朝体 9 ポイント、欧文は Times 9 ポイント）

注はすべて文末脚注(footnotes) とし、引用文献、参考文献とともに論文末に一括して掲載する。